

ビニロックエラストティックフィラーⅢ

032ライン

合成樹脂エマルジョン系可とう形改修塗材E
JIS A 6909 建築用仕上り塗材 可とう形改修塗材E主材
ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

■特長

- ・ 下地調整(フィラー)機能とシーラー効果を兼備しており、ほとんどの旧塗膜に対し付着性が良好です。
- ・ 上塗り塗料に対しては、水性、溶剤型塗料共に使用できます。
- ・ 微弾性タイプでヘアークラックによく追従します。
- ・ 高固形分でやせが少なく、目止め効果にすぐれています。
- ・ 緻密で吸い込みの少ない塗膜を形成するため、各種上塗り塗料はつやムラの少ない美しい仕上がりになります。

■被塗物素材

- ・ コンクリート、モルタル、ALC板など
- ※ただし磁器タイル、金属面、木部には適しません。

■製品要綱

種類・色彩	白	
主な用途	各種水性仕上り材、吹付タイル、リシンなどの各種旧塗膜 (屋外、屋内共に使用できます。)	
容量	16kg	
配合比	—	
標準塗付量(kg/㎡・回)	0.3～0.5 (ローラー、エアレス) ・ 0.8～1.5 (砂骨ローラー)	
標準塗布面積(㎡/16kg・回)	32～53 (ローラー、エアレス) ・ 11～20 (砂骨ローラー)	
希釈剤	水	
希釈割合 (重量%)	ローラー	5～10 (ローラー) ・ 1～5 (砂骨ローラー)
	エアレス	5～10
標準塗装回数	1	
可使時間 (23℃)	—	
指触乾燥時間 (23℃)	1時間	
塗り重ね可能時間 (23℃)	4時間以上 (上塗り塗料が水性の場合)	
光沢	—	
特化則該当物質	該当物質なし	
有機溶剤表示	—	
消防法による危険物区分	水性の非危険物	
材工価格 (2024年12月現在)	¥1,150.-/㎡ (ローラー) ・ ¥1,600.-/㎡ (砂骨ローラー) [当該製品のみ・300㎡以上]	

■使用上の注意事項

- ・ 塗る面のゴミ、かび、こけ、油分、枯葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- ・ 塗装中および塗装後24時間は5℃以下にならない場所で使用してください。また湿度が85%以上の場合は塗装を避けてください。
- ・ 絶えず結露が発生するような場所、用途での使用は避けてください。
- ・ 塗料全体をよくかき混ぜ、均一にしてから使用してください。
- ・ ハケ・ローラーなどの塗装用具は水性用を使用してください。
- ・ JIS仕様の場合、上塗りは必ず111-9050 ハイパービルロックセラ 調色品(つや有り)を使用してください。
- ・ 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装を避けてください。
- ・ 新しいコンクリート、モルタルなどのアルカリ質素材は、含水率10%以下、pH9.5以下になるまで十分に乾燥させてください。
- ・ 吸い込みの多い面などを塗る場合は、各種ロック建築用シーラーで適切なものを使用してあらかじめ下塗りをしておいてください。
- ・ 塗装作業中および乾燥中は換気を十分行い、その後も塗膜が完全に乾くまでの間は、ときどき換気を行ってください。
- ・ 標準塗付量は塗装時のロスを考慮に入れた数値です。素地の状態、気象条件、塗装方法などによって異なる場合があります。
- ・ 塗装用具はローラー、エアレス、砂骨ローラーの他にリシンガン、タイルガンも使用できます。
- ・ 砂骨ローラーで塗装する場合は最初に配り塗りをを行い、その後ならし塗りをし、塗り継ぎにむらが生じないようにしてください。
- ・ リシン面の塗り替えの際、特に夏場でローラーの塗り継ぎが目立つことがあります。旧塗膜に吸い込みがあり、乾燥が速い場合には、ビニロックエラストティックフィラーⅢを10～15%希釈して、薄くシーラー代わりに塗装した後、砂骨ローラーでパターン付けをしてください。
- ・ 上塗りとして弱溶剤型の塗料を塗装する場合は、ビニロックエラストティックフィラーⅢの膜厚を厚くして、塗装間隔を8時間以上(23℃)とってください。
- ・ 取扱いの際は製品容器の注意書き、製品カタログおよび安全データシート (SDS) をよく読み、注意事項を厳守してください。